



花束を手に激励を受ける小野選手。右は小柴会長（11日午前8時半ごろ、金野和彦撮影）

「悔い残らぬレースを」 健闘願う壮行会に200人

パラリンピック代表小野さん

ロンドンパラリンピック（29日～9月9日）の水泳に出場する全盲の小野智華選手（17）は北海道高等盲学校3年。帯広盲学校出身の壮行会が、11日午前8時から帯広の森市民プールで開かれた。小野さんの健闘を願い、200人が盛大に送り出した。

小野選手はロンドンパラリンピック出場を祝う会会長の小柴満帯広水泳協会会長の先

動画あり
かちぞく（または）
勝毎電子版で

地区障がい者水泳懇話会・十勝ユニバーサル水泳クラブの長内夕果選手から花束が贈られた。

小野さんは「何もかも初めての経験で、たくさんの不安とプレッシャーがある。行くことができなかった選手の分までロンドンでは最高のパフォーマンスを

して悔いの残らないようなレースをしたい」と力強く決意を語った。

同協会の佐藤悦弘さんのコールで会場全体が応援の拍手。小野さんは「智華、頑張れ」の大きな声援の中、会場を後にした。18日にロンドンへ出発する。
(澤村真理子)